

《 総合政策部 令和2年度予算見積方針 》

(様式1)

部内マネジメント責任者

部長	岡野 則男	理事	木村 博	危機管理監	松下 正寿	専門理事	青木 敏
----	-------	----	------	-------	-------	------	------

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

総合政策部は、市政の大きな方向付けとその実現への道筋を組み立て、全市一丸で安心できる草津の未来を拓きます。

◆市総合計画をはじめ、市政、特に重要施策にかかる総合的な企画・調整を行います。

◆本市人口の現状分析と将来展望を踏まえ、「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進します。

◆男女共同参画社会の実現を目指します。

◆市民との情報共有を推進し、市政参画への意識向上と市の魅力を周知するべく、より一層の行政情報の提供・発信に努めます。

◆職員の能力および実績に基づく人事管理の徹底、多様な人材の確保および市民福祉の向上に寄与できる人材の育成を図ります。

◆立命館大学等との連携を深めながら、中長期的な視点から実践的かつ戦略的な政策提案を見据えた調査研究活動を行います。

◆産学公民連携のプラットフォームとして、アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)において、草津の未来の選択肢を増やす4つの活動(交流・学習、調査研究、社会実験準備、情報発信)を行います。

◆持続可能な共生社会の構築を図ります。

◆市民の安全・安心をしっかりと支えます。

【重点事項】

◆第5次草津市総合計画の着実な取組と進捗管理を行います。

◆第6次草津市総合計画の策定に取り組みます。

◆女性の活躍推進をポジティブ・アクションとして位置付け、起業塾開催や啓発活動などを重点的に取り組みます。

◆職員のワーク・ライフ・バランスの推進とイノベーションを柱とする働き方改革実現のため、職員の意識改革に取り組みます。

◆誰もが気軽に自由に草津の未来について語り合える環境を作るため、さまざまな人々が集い、アーバンデザインに関する交流・学習活動を深めることができる魅力あるプログラムを実施します。

◆第3次草津市行政システム改革推進計画(計画期間:平成29年度～令和2年度)の取組を進めます。

◆市民の安全・安心のため、防犯、防災の取組を一層進めます。

◆行政運営の効率化を図るため、情報化の推進に取り組みます。

【健康都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

◆「草津市役所の健康宣言」に基づき、引き続き職員の健康のための取組を推進していきます。

【見 積】令和2年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和2年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	266,068	196,821	○平成29～令和2年度を計画期間とする「第5次草津市総合計画第3期基本計画」に基づき各種施策・事業を着実に推進します。【企画調整課】 ○第6次草津市総合計画の策定に取り組みます。【企画調整課】 ○引き続き、男女がともに喜びと責任を分かち合う協働のまち草津を目指し、男女共同参画や女性活躍推進に関わるセミナー開催や啓発を行います。【男女共同参画課】 ○第4次草津市男女共同参画推進計画の策定に取り組みます。【男女共同参画課】 ○広報くさつや市ホームページ、SNS、テレビやラジオの市政広報番組、たび丸の活用等による情報発信に加え、パブリシティ活動の推進によりマスコミ報道を通じた情報提供など、多様な媒体や手法を用いて、市政情報提供の充実、草津市の魅力発信に努めます。【広報課】 ○働き方改革のさらなる推進のため、マネジメント力の強化とともに、働きやすい職場環境の整備に取り組みます。【職員課】 ○さらなる市民満足度向上のため、職員の研修および窓口調査を実施します。【職員課】 ○情報セキュリティについて、より一層の強化を図ります。【情報政策課】 ○都市課題を解決するため、産学公民連携のさらなる推進に努めます。【草津未来研究所】 ○第3次草津市行政システム改革推進計画(平成29～令和2年度)の計画期間経過後の令和3年度以降について、「次期行政システム改革推進計画」を策定し、引き続き、本市の行政システム改革を推進します。【行政経営課】 ○行政システム改革による市民の利便性向上や働き方改革に資する行政事務の効率化を推進するため、県および県内自治体が連携してICT等の先進技術を活用した施策の展開を図ります。【行政経営課】 ○防犯灯設置工事を実施します。【危機管理課】 ○避難所マンホールトイレの整備を計画的に進めていきます。【危機管理課】
男女共同参画課	10,572	8,223	
広報課	283,434	277,460	
秘書課	11,175	11,175	
職員課	224,155	223,225	
人権政策課	180,885	180,109	
人権センター	42,297	41,387	
情報政策課	155,662	148,284	
草津未来研究所	29,502	26,132	
行政経営課	19,409	18,771	
危機管理課	1,490,001	1,461,902	
合 計	2,713,160	2,593,489	

【前年度】令和元年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	190,099	182,832	
男女共同参画課	9,111	6,721	
広報課	251,973	211,167	
秘書課	10,338	10,338	
職員課	178,485	177,898	
人権政策課	183,853	182,867	
人権センター	29,650	28,647	
情報政策課	152,059	145,313	
草津未来研究所	19,651	18,581	
行政経営課	2,650	2,650	
危機管理課	1,477,235	1,423,109	
合 計	2,505,104	2,390,123	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	75,969	13,989	○第6次草津市総合計画の策定に係る経費の増【企画調整課】 ○国勢調査の実施に係る経費の増【企画調整課】 ○(仮称)市民総合交流センターへの引越費用・施設備品購入の増【男女共同参画課】 ○第4次草津市男女共同参画推進計画の策定業務委託費等の増【男女共同参画課】 ○ふるさと寄附件数増加に伴う、ふるさと寄附運営費の増【広報課】 ○産休育休代替職員等雇用費、健康診断費用の増【職員課】 ○木川町土地分筆、公園改修工事の終了に伴う減【人権政策課】 ○(仮称)市民総合交流センターへの引越費用、廃棄物処理費、共益費負担金および備品購入費の増【人権センター】 ○予算科目組替等に伴う人件費の増【草津未来研究所】 ○クラウドファンディングによる都市模型製作に伴う増【草津未来研究所】 ○市政功労者表彰予定者増加による関係経費の増加【秘書課】 ○RPA(Robotic Process Automation)導入にかかる経費の増【行政経営課】 ○スマート自治体滋賀モデル研究会共同研究委託業務に伴う増【行政経営課】 ○(仮称)第4次草津市行政システム改革推進計画策定にかかる経費の増【行政経営課】 ○湖南広域行政組合負担金(消防費)の増【危機管理課】 ○避難所マンホールトイレ整備事業の減【危機管理課】 ○防犯灯設置工事(重点配分)の減【危機管理課】 ○Wi-Fi設置事業の減【危機管理課】 ○番号制度に係る支出の増【情報政策課】
男女共同参画課	1,461	1,502	
広報課	31,461	66,293	
秘書課	837	837	
職員課	45,670	45,327	
人権政策課	▲ 2,968	▲ 2,758	
人権センター	12,647	12,740	
情報政策課	3,603	2,971	
草津未来研究所	9,851	7,551	
行政経営課	16,759	16,121	
危機管理課	12,766	38,793	
合 計	208,056	203,366	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源	事業概要
第6次草津市総合計画策定費	23, 205	23, 205	第6次草津市総合計画(計画期間: 令和3年度～令和14年度)の策定に取り組みます。
都市模型製作事業費	2, 300	0	草津市の未来を考える際のきっかけづくりや視点の転換のツールとして、クラウドファンディングによる南草津周辺の都市模型を製作します。
RPA(Robotic Process Automation)導入推進事業	5, 214	4, 576	平成30年度、令和元年度に、民間事業者とおこなった共同研究(実証実験)の結果に基づき、RPA(Robotic Process Automation)の本格導入を行います。
スマート自治体滋賀モデル研究会 共同開発負担金	1, 334	1, 334	県および県内自治体が連携して、ICTを活用した施策を展開することにより、県内住民の利便性向上および働き方改革に資する事務の効率化を推進するための共同研究を行います。
(仮称)第4次草津市行政システム改革推進計画策定支援費	5, 190	5, 190	第3次草津市行政システム改革推進計画(平成29～令和2年度)の計画期間経過後の令和3年度以降について、「次期行政システム改革推進計画」を策定します。
(仮称)市民総合交流センター移転事業	4, 965	4, 965	人権センターを(仮称)市民総合交流センター内に移転します。
避難所マンホールトイレ整備事業	17, 867	1, 967	災害時に停電・断水が発生した際のし尿等の処理対策として、広域避難所となる小中学校にマンホールトイレを整備します。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A－B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A－B ▲は枠超過	
企画調整課	3, 309	2, 605	704	0		0	○R P A (Robotic Process Automation) 導入にかかる経費の増【行政経営課】 ○スマート自治体滋賀モデル研究会共同委託業務に伴う増【行政経営課】 ○飲料水兼用耐震性防火水槽点検清掃業務【危機管理課】
男女共同参画課	2, 177	1, 997	180			0	
広報課	55, 287	55, 287	0			0	
秘書課	8, 083	8, 432	▲ 349			0	
職員課	33, 006	27, 811	5, 195			0	
人権政策課	0	0	0			0	
人権センター	0	0	0			0	
情報政策課	11, 107	11, 107	0			0	
草津未来研究所	3, 543	3, 543	0			0	
行政経営課	302	6, 212	▲ 5, 910			0	
危機管理課	93, 826	96, 026	▲ 2, 200			0	
合 計	210, 640	213, 020	▲ 2, 380	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

将来を見据えた着実な都市経営を行うとともに、第5次草津市総合計画第3期基本計画(計画期間: 平成29年度から令和2年度まで)の推進を図る観点から、部内における各施策の優先順位を踏まえた重点配分を行いました。